

# ペットのしつけとマナー

■問い合わせ…環境対策課環境保全グループ ☎内線423

## ペットとの付き合い方を改めて考えてみませんか？

動物を飼うことは楽しいことだけではなく、予想外の出来事や思わぬトラブルを招くこともあります。  
すでにペットを飼っている方もこれから飼おうと考えている方も、この機会にペットとの付き合い方を考えてみてはいかがでしょうか。



## 猫は放し飼い？ 室内飼い？

猫は比較的行動範囲が狭いため、習性的にも室内飼いに向いている動物と言えます。

室内飼いは、野良猫から感染症をもたらすことや交通事故に遭う危険がなくなります。去勢・避妊手術をしていない猫が外に出て飼い主が知らない間に子猫が生まれてしまったり、放し飼いの猫が他の家の庭を荒らし近所とトラブルになることなども防げます。



## 犬の正しい飼い方をご存知ですか？

飼い主は、飼い犬が人に危害を与えたり、近隣に迷惑をかけるないように飼育責任があります。

犬を飼うときは、次のポイントに気を付けて飼いましょう。



## 犬を飼うときのポイント

①犬を飼う時は、柵などで囲まれた敷地内や室内・人に危害や迷惑をかけない場所で飼いましょう。

リードなどで係留する場合は、通行する人を驚かせたりすることがないように気を付けましょう。

②犬による危害や迷惑を防止するため、しつけや訓練はしっかりと行いましょう。

散歩などの際は必ずリードを着け、オフリードで走りまわることがないようにしましょう。

③飼い犬が多いと、犬の匂いや鳴き声などが原因で近所の方とトラブルになることがあります。特に、住宅密集地では鳴き声が問題になる傾向があります。

責任を持って飼うことができない場合は、繁殖制限を行って、飼い犬の数が増えすぎないようにしましょう。

## トイレについて

犬や猫のトイレの後始末に關して、「敷地内や家の前などでオシッコやウンをされて困っている」という相談が多く寄せられています。

犬と散歩する時はフンを入れる袋を携帯して持ち帰り、トイレをした場所には水をまきましましょう。

猫は、室内でトイレをする場所を覚えさせてその場所以外ではしないようしつけましょう。



飼い主はペットをかわいがら  
だけでなく、周りに迷惑をかけ  
ないようにマナーを守り、家族  
の一員として終生飼養するとい  
う責任感と、命を預かるという  
自覚を持ちましょう。